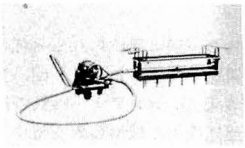
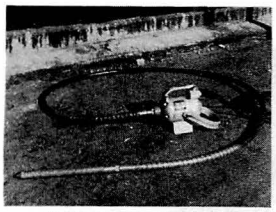
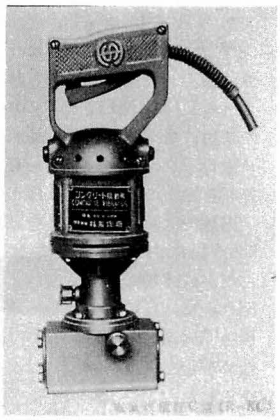


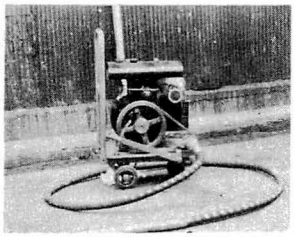
構造による区分のうち
連結式B(平面型)



原動機による区分のうち
エンジン式



表面振動機(平面型)
電気式壁打C型(E-kc)



構造による区分のうち
連結式A(フレキシブル)

る。

すなわち原動機によって，振動軸(偏心軸)またはアンバランス・ホイールを回転させて振動を起させ，振動体からコンクリートに作用させる型式と，空気または電磁によって内部のピストンを上下運動させて，この振動を外部に作用させる型式との2種類になる。

振動機は，硬練りコンクリートに対してのみ，良好な締固めをなすもので，いわゆる軟練りコンクリートに対しては，かえって振動による骨材の分離作用を起し，益のないものである。

コンクリートに振動を与えると，コンクリートは液体のようになり，重力が有効に働いてよく落着き，密度が大きくなり，粗骨材として砕石を用いたとき，貧配合のコンクリートを用いるとき，粗細骨材比が大きいときにいっそう有効に締固めの目的を達する。(福山健治)

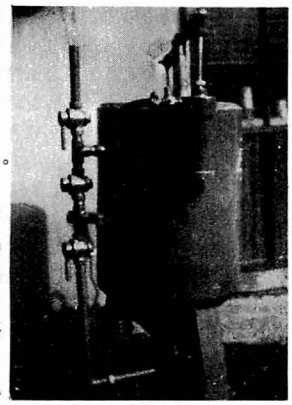
コンクリートどうしょう　コンクリート道床　(英) concrete road bed　(独) Betonbettung　砂利または砕石のかわりにコンクリートを道床として用いたものをいう。この場合特殊な縦枕木または横枕木をコンクリート道床中に埋込むとともに，ボルトなどで締付け，その上に軌条を敷設する。

国鉄の軌道は車両の荷重をうまく下方に分布伝達するため，通例路盤の上に砂利または砕石を敷き，その上に枕木を敷設し，さらに枕木の上に軌条を敷設する構造を採用している。

しかし客車を洗じょうする箇所，高架になっている駅構内線路の一部，石炭がら取卸箇所，隧道内線路の一部等ではコンクリート道床が保守作業上得策であるので用いられている。(川崎敏視)

コンクリートプレーサ　(英) concrete placer　コンクリートミキサでよく練り混ぜられたコンクリートを，圧縮空気によって，輸送管の中を打込み場所まで圧送する機械。

型式から縦型のものと横型のものとに分けられ，縦型は円すい胴形で，上部に蓋(ふた)，下部に排出口および空気開閉用コックが設けてある。上部投入口からコンクリートを入れ，蓋を閉じて，コックを開くと，圧縮空気によって排出口からコンクリートは，輸送管を通じ圧送される。コンクリートの輸送が終ればコックを閉じ，上部の蓋を開き前と同様の操作を繰り返すのである。横型は横にした円筒形胴内の下部に，らせん状のスクリューによって，排出管へ送り落されたコンクリートを圧送するものであるが，圧送方法は縦型と同じである。(福山健治)

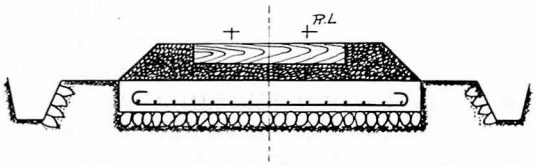


コンクリートプレーサ

コンクリートろばん　コンクリート路盤　(英) concrete road-bed (独) Betonunterbau (仏) lit de voie á béton

コンクリートで構築した路盤。普通には土で構築されるが，その土質が不良または地形上わき水が多い場合等に，路盤強化の手段として考慮される。現在国鉄では北陸線の倶利加羅ずい道，山手線の大塚・池袋間の一部噴泥箇所が上記の理由でコンクリート路盤となっている。コンクリート道床との違いは，コンクリート路盤は普通砂利または，砕石の道床を有していることである。(和仁達美)

コンクリート路盤



こんごうほかん　混合保管　倉庫寄託では倉庫営業者は一定期間経過後，その寄託を受けた特定の物品を寄託者に返還するのを常態とする。したがって個々の寄託物は混合または融和されることなくして保管しなければならない。しかるに大量に生産され，しかもその品質が均一化され，標準化されているような物品で，適切な検査制度によって厳密な検査が行われる場合には，特定の物品をもって返還しなくとも，代替物をもって返還することが，寄託者にも倉庫営業者にも利益である場合が生ずる。そういう物品の寄託・保管の方法として，倉庫営業者はある種の物品を，その種類品質を同じくする他の寄託物と混合または融和して保管し，寄託を受けた同一数量の物品を，混和保管中から分割して寄託者に返還する制度が生れた。これを混合保管・混合保管寄託という。この制度を利用することによって，多量の物品を簡単な方法で取引することができ，取引市場への進出上きわめて有利となるのである。

混合保管の方法は外国でも穀物・石油・酒精等の寄託について盛んに行われ，わが国でも米穀の寄託について古くから行われていた。いわゆる米券倉庫なるものがそれである。また元南満州鉄道株式会社では，満州で大量に生産される大豆・豆粕・豆油および小麦等に対して，その増産と品質の向上を図り輸出を増進する目的をもって，大正9年(1920年)から終戦によって同会社が消滅するまで約25年間この混合保管制度を実施し，品質の改良，貿易の増大はもとより，鉄道輸送力の有効利用，鉄道運賃収入確保の上に大なる効果を挙げていた。混合保管制度の効用としてはつぎのような事項があげられる。

1　倉庫収容力の増加　混合保管では同種類，同品質の貨物を混和して保管するのであるから，集約保管が可能となるので倉庫の収容能力をいちじるしく増加することができる。

2　保管経費の節約　倉庫の利用率がいちじるしく高められ